

## 経営者育成により、日本一の 外食企業を目指します

藤尾 政弘 氏（追手門学院大学 8期）

（ふじお・まさひろ）株式会社フジオフードシステム代表取締役社長。1955年大阪市生まれ。学校法人追手門学院理事・評議員。「まいどおおきに食堂」「串家物語」「かつぼうぎ」「つるまる」のメインブランドを中心に全国展開（905店舗／2019年4月末現在）。上海、ハワイなど海外事業も拡大させている。大阪外食産業協会理事、日本フードサービス協会理事、関西経済同友会幹事などの公職も数多く務める。

このたびの新キャンパス開設に伴い、当社で食堂棟の設置を担わせていただきました。大切にしたのは手づくり感。かまどを並べたキッチン調理の過程と従業員が働く姿や笑顔の見えるオープンスタイルを採用し、さらに利用者の会話もほどよいサウンドのように耳に届く賑わいの空間をつくりました。いわば五感の食堂です。卒業生の皆さんも新キャンパスに立ち寄られた際は、ぜひ食堂棟にも足を運んでいただき、今の学生さんと同じものを味わってほしいと思います。

### いつの時代も人の温もりを大切に

この仕事をお引き受けしたのは、やはり母校に対する愛着からです。実はこれまでに他大学からも学食の設置・運営を依頼されたことがありますが、お断りしてきました。他校では熱が入らないのです。

食堂の運営は常にブラッシュアップが欠かせないエンドレスの仕事。追手門以外の学校では、当社の企業理念を貫く店舗運営はできません。

フジオフードシステムの企業理念は「お客様に喜んでいただくと同時に、働いている全ての仲間の幸せを大切に、大切に、共有できる組織でありたい。」です。この理念のもと、お客様とチームで働く仲間を大切に、人の温もりを感じられる店づくりに取り組んできました。昨今、我々外食産業でもIT化が進んでいます。しかし「ごゆっくりどうぞ」という言葉の味付けはITにはできません。いかに時代が変わっても、人の温もりを大切にするという方針は当社では不変です。他方、ITのよい面は必ず取り入れる。変えるべきことと変えてはいけないこと。経営者はそこを理解しなければなりません。

### 東証一部への市場変更を達成

2019年1月、当社はこれまでのJASDAQ市場から東証一部に市場変更を行いました。私が思い描くゴールのためには、このタイミングで東証一部に上がる必要があると判断しました。そのゴールとは大衆食というカテゴリーで日本一の企業になることです。そこで不可欠なのは経営者の育成であり、そのために店長から経営者にステップアップしていくキャリアプランを整備しました。経営者が育つ企業になっていけば、掲げたゴールに近づいていくはずです。

企業の価値とは存続と成長であり、それは大学も同じです。私が卒業してから40年、その間追手門はどんどん進化しています。母校のさらなる成長のために、卒業生皆が力を合わせてサポートしていくことが大事なのではないでしょうか。



『山桜会報』と『大学校友会会報』との特別合併号

mon

追手門学院とすべての卒業生をつなぐ、コミュニケーションマガジン【モン】

VOL.05  
JUN. 2019  
COMMUNICATION  
MAGAZINE



追手門学院大学 & 追手門学院中・高等学校 —— 茨木総持寺キャンパス

# 新キャンパス誕生!!

追手門学院大手前中・高等学校 / グローバルカフェ&テクノラボ

追手門学院小学校 / メディアラボ





## 01 ディスカバリー プロムナード

2階から4階の廊下に1万4千冊の図書・雑誌を配架し、その場で自習や閲覧ができるカウンターを設置しています。ジャンルも多種多様で、廊下を歩くだけで様々な本を発見でき、新たな分野に興味を持つきっかけになっています。



## 02 アラムナイライブラリー

大学校友会の支援で整備されたアラムナイ（校友）ライブラリーは3階と3.5階の二層構造。10万冊の図書とともに360席の閲覧席、8室のグループ学習室を設置しています。学内移動にはここを頻繁に通るように設計されています。



## 03 WILスタジオ

1階のウィルホールを囲むように配置された特別教室。異文化交流・英語学習、地域の課題解決、コミュニケーション力やプレゼンテーション力の養成といった、それぞれのテーマを持つ4つのスタジオで構成されています。

# 追手門学院大学 [総持寺キャンパス] アカデミックアーク

全学生・全教職員・地域の方々が混ざり合い、「学びあい、教えあい」が展開される空間

一辺130メートルという巨大な三角錐のアカデミックアークは、WIL（ウィル：Work-Is-Learning）をコンセプトに「行動して学び、学びながら行動する」スタイルを身につけるための新しい拠点。学部ごとの複数棟ではなく大きな1棟に集約することで、全学生・全教職員・地域の方々が混ざり合い、「学びあい、教えあい」が活発に展開される空間を創出しました。従来型の大教室を廃して机やイスを可動式にしたり、すべての教室に全面ホワイトボードを配置したりすることで、自発的にグループワーク・ディスカッション・プレゼンテーションに取り組めるなど、柔軟な授業形態を可能にする環境を構築。この大きな船（Ark）のもと皆が一体となり、成長を遂げていきます。

間を創出しました。従来型の大教室を廃して机やイスを可動式にしたり、すべての教室に全面ホワイトボードを配置したりすることで、自発的にグループワーク・ディスカッション・プレゼンテーションに取り組めるなど、柔軟な授業形態を可能にする環境を構築。この大きな船（Ark）のもと皆が一体となり、成長を遂げていきます。

# 追手門学院中・高等学校 スマートパレット

生徒の色（個性）が混じり合うパレットは「いつでも、どこでも学べる新たな学びの空間」

追手門学院中・高では、予測困難な時代を柔軟かつたくましく生き抜く生徒を育てるため、これまでの「知識注入型」から「自ら学び、得た知識を活用し、他者と協働して学ぶ」教育へと転換を図ります。スマートパレットは、そうした追手門学院中・高の新しい「教育観」「授業観」「生徒観」を反映した「脱教室」「脱図書室」という画期的な

学習空間です。教室の仕切りは可動式。図書室の代わりに、各階にフロアごとのテーマに沿った書籍を取り揃えた図書スペース「ポート」を設置し、全館Wi-Fi環境を整えるなど、教室だけでなく「いつでも、どこでも学べる新たな学びの空間」を実現。生徒の多様な色（個性）が混じり合うパレットのなかで、新教育がスタートします。

## 04 Canal [チャンネル]

教室と一体利用が可能な「Canal」では、生徒が主体となって学び合い「講義＋個別・協働・プロジェクト型」の3つの学びを展開します。教室の仕切りはすべて可動式となっており、多様な学びに応じた環境にアレンジできます。



## 05 エントランス

大型書店のような雰囲気のエントランスには、最新の図書を並べ、両側の壁にはプロジェクターで映像を投影。世の中の動きを反映したトピックや取り組んだプレゼンテーションなどの様子を流し、常にマインドセットを更新します。



## 06 Port [ポート]

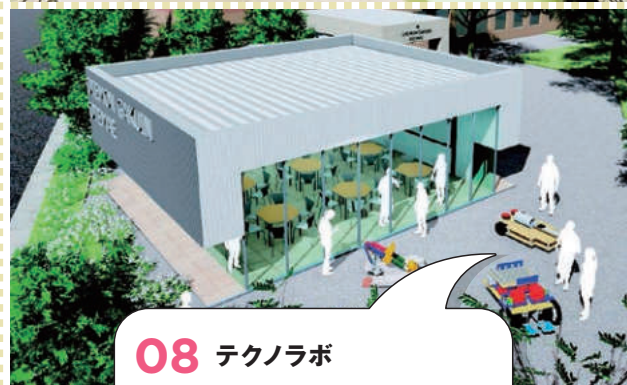
校舎中心部1階～4階のPort（ポート）は、学習テーマに応じた図書を配置した学びの場。机や椅子を自在に動かせるため、柔軟かつ多様な教育活動を推進できます。Wi-FiやAV機器も整備され、ICT教育も展開します。





## 07 グローバルカフェ

協働型・プロジェクト型学習を展開する、新たな学びの実践基地として整備。情報発信やグループ学習に対応するサイネージや、世界とつながる遠隔授業が可能な大型ディスプレイなどの最新機器を導入しています。



## 08 テクノラボ

南館前に新設されるテクノラボは、サイエンス活動の新しい拠点として機能させます。屋外のスペースも実験など様々な活動に利用できるよう設計。世界の頂点を極めたロボットプログラミング教育がより進化を遂げます。



## 09 サイエンスエリア

「新理科室1」は2クラス合同での授業も可能な大型理科実験室。実験台を周囲に配置し、中央にはグループ学習や発表に適したスペースを確保します。「新理科室2」は実験台の一部を可動式とし、実験と講義の双方に対応できます。



# 追手門学院小学校 メディアラボ

## 次代のリーダーを育てる 新しい未来型学習拠点

地上3階・地下1階の新東館「メディアラボ」が完成しました。最新のICT機器を備え、プレゼンテーションや探究学習・プログラミング学習・英語学習に励むことができる新時代にふさわしい教育環境を整備しました。2・3階にはダイナミックな体験学習が可能なフューチャーラボを設置。また、各階はスキップフロア構造によって連続した広大な

学習空間になっており、アクティブ・ラーニングに最適な2階と、中2階のライブラリースペースは大階段により簡単に行き来が可能です。さらに吹き抜けが上がった3階にはイングリッシュゾーンが置かれ、これらを有機的に連続させることで、次代のリーダーに求められる教育要素が相互に結び合う、新しい未来型学習拠点を実現させています。



## おうてもん石垣ギャラリー

旧東館建設時の1985年に発掘され地下に保存していた歴史遺構を活用し、小学校の歴史と伝統を子どもたちに伝えるギャラリーとして整備。歩道側から一般の方も見学できる構造になっています。

## 11 ライブラリースペース

中2階のワンフロアに約2万冊を収蔵する図書スペースを確保。一層本に親しめる開放的な空間になると同時に、グループワークなどの総合的な学習の場としても機能します。アクティブスペースとは本棚階段でつながっています。



## 10 フューチャーラボ

150インチ・220インチの大型スクリーンと大型電子黒板を設置。生物や文化財を実物大で体感できるなど、子どもたちの興味を引き出すダイナミックな体験学習が可能です。ICT機器を利用した情報発信や表現活動も行います。



# 追手門学院大手前中・高等学校 グローバルカフェ&テクノラボ

## 世界を見据えた「グローバルサイエンス教育」を より加速させる新施設を設置

世界と未来を切り拓くリーダー人材の育成を目指す大手前中・高では、「グローバルサイエンス教育」に力を注いできました。それを牽引するロボットサイエンス部では2018年開催(米国)の「ファースト・レゴ・リーグ(FLL)」で総合優勝(世界一)を獲得するなど、高い教育成果をあげてきました。今後この活動をより加速していくため、4月に「グ

ローバルカフェ」を新設し、2020年には「テクノラボ」および「サイエンスエリア」を設置します。「サイエンスエリア」には既存の理科室に加え、本格的な実験機能を備えた実験室を2室増設。その広さを活用した協同型授業やプレゼンテーションなど多様な学習が可能となり、生徒主体の学びが活性化される教育が実現します。



## 12 アクティブスペース

机や椅子を自由にレイアウトすることで、多様なスタイルでの学習を実現。主体的・対話的で深い学びを可能にする自発的学習(アクティブ・ラーニング)を実践的に行えるスペースになっています。1学年約140名が収容可能です。



2018年度は3月末時点で新聞・雑誌452件、テレビ・ラジオ126件の露出がありました。

2018年

●国際教養学部松宮新吾ゼミが英語学習教材を開発

大学  
4月12日 読売新聞  
英語教育法を学んでいる国際教養学部松宮新吾ゼミの学生グループが、小学生向け英語学習教材を開発

●修学旅行先の鹿児島市で「野太刀自顕流」を体験

小学校  
4月22日 朝日新聞  
学院創設者・高島頼之助の出身地である鹿児島市を訪ねる小学校の修学旅行において、「野太刀自顕流」を体験

●追手門学院大学志願者6年連続増

大学  
5月8日 毎日新聞  
志願者を増やし続けている大学として注目

●スポーツにおける指導について吉田良治客員教授がコメント

大学  
5月17日～6月19日  
読売新聞・朝日新聞・産経新聞・NHK・テレビ朝日・関西テレビ・読売テレビ等多数  
日本大学アメリカンフットボール部の悪質タックル問題を受け、吉田良治客員教授がコメントおよびテレビ出演で解説

●ロボットサイエンス部世界一!

大手前中・高  
6月28日 大阪日日新聞  
8月31日 産経新聞  
世界最大規模のロボットコンテスト「FLL (ファースト・レゴ・リーグ)」で、大手前中・高ロボットサイエンス部が総合優勝。世界一に

●世界大学チアリーディング選手権大会に出場

大学  
9月22日 産経新聞  
10月にポーランドで開かれた世界大学チアリーディング選手権大会の日本代表に、高山あかりさんと五嶋友加里さんが選出

●川原理事長・学長インタビュー

学院・大学  
10月4日 大阪日日新聞  
6年連続で大学志願者を増やし、新教育の場として新キャンパス整備に取り組む川原俊明理事長・学長のインタビュー

●新キャンパス

大学  
10月21日 読売新聞  
2019年4月開設の新キャンパスの紹介

●新キャンパス図書館

大学  
10月23日 毎日新聞  
2019年4月開設の新キャンパスの中核施設である図書館の紹介

●新卒採用ルール見直しでコメント

大学  
10月30日 日本経済新聞  
経団連が新卒採用ルールの見直しを打ち出すことを受け、就職支援の現場を代表して、就職・キャリア支援課の下川邦泰課長がコメント

●東京オリンピックを目指す女子高生ラガー

中・高  
11月3日 読売新聞  
2020年東京オリンピック出場が期待される、高校女子ラグビー部の室越香南さんと西村蒼空さんが抱負を語る

●注目! 表現コミュニケーション教育

中・高  
11月10日 共同通信  
(京都・神戸等各地方紙に掲載)  
中・高で取り組んでいる表現コミュニケーション教育が注目の教育手法として、石井路子教諭のコメントと合わせて紹介

●ロボットコンテスト世界大会で、中学・高校チームダブル5位入賞

大手前中・高  
12月12日 産経新聞  
大手前中・高ロボットサイエンス部が、ロボットコンテストの世界大会WRO (ワールド・ロボット・オリムピアード) に、中学と高校の2チームで出場。両チームとも5位入賞

●自己肯定感を高める「ほめことばシャワー」

大手前中・高  
12月13日 読売新聞  
1月14日 大阪日日  
自己肯定感を高める教育手法として、大手前中・高で導入している「ほめことばシャワー」が注目

●「喫煙者、入学お断り」

大学  
12月22日 毎日新聞  
1月12日 読売新聞  
2019年度からの入学者に対して大学および周辺地域において喫煙しないことを求める誓約を求めることを発表

2019年

●小学校の児童が使っている筆箱に注目

小学校  
1月1日 朝日放送  
正月特番の「文房具から消えたあれ」というコーナーで、小学校が指定教材として採用している筆箱に注目。採用の背景やモノを大切に使う道德教育について紹介

●追悼 堺屋太一氏

学院  
2月13日 朝日新聞  
2月8日に逝去された小学校59期の堺屋太一氏を悼み、後輩にあたる学院卒業生の三田誠広氏が寄稿

●注目の私学

大手前中・高  
2月19日 産経新聞  
グローバルサイエンス教育を打ち出し、ロボットプログラミング教育やほめことばシャワーに取り組む大手前中・高に注目

2018年10月4日 大阪日日新聞



01

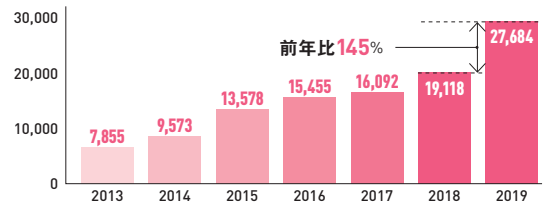
大学入試志願者7年連続増加! 就職率向上

追手門学院大学の2019年度入試(2019年4月入学者向けに2018年度中に実施した入試)の延べ総志願者数は27,684人(前年比145%)と7年連続で増加しました。延べ人数に限らず実人数も同様の伸びとなっており、新キャンパス開設や教育の充実などの取り組みが奏効していると考えられます。

また、2019年3月卒業生の就職率(就職希望者に対する比率)は、99.6%と前年より0.6ポイント向上しました。

このほか、追手門学院中・高、追手門学院大手前中・高、追手門学院小学校いずれも前年より志願者が増加しました。

▶2013年度からの追手門学院大学の延べ志願者数の推移



03

追手門学院記章を制定

2018年の学院創立130周年を機に、教職員としての一体感を更に高めていこうと追手門学院記章をつくりました。

デザインは大学客員教授でデザイナーのコシノヒロコ氏に依頼しました。「無限に可能性の広がる追手門学院」という意味を込め、学院を象徴する桜と無限を表すメビウスの輪を組み合わせたオリジナルの記章です。

学院教職員は各種式典をはじめ、上着を着用する場合にはこの記章を身につけることとし、本年4月からスタートしています。

02

頑張れ! 追手門学院出身のアスリート

追手門学院からは日本のスポーツ界を担うアスリートが誕生しています。2018年度卒業生からは、なでしこリーグに2名、なでしこリーグに昇格できるチャレンジリーグに1名、女子ラグビーのクラブチームに1名が入りました。応援よろしくお願いします!

【女子ラグビー】

福島 わさな(大学49期、東京フェニックス)  
岡田 はるな(大学49期、東京フェニックス)  
中 美咲(大学49期、長門ブルーエンジェルス)  
藤笠 達紀(大学49期、長門ブルーエンジェルス)  
磯貝 美加紗(大学49期、北海道バーバリアンズ)  
藤崎 春菜(大学50期、長門ブルーエンジェルス)★

【女子サッカー】

佐喜眞 幹(大学49期、なでしこリーグ湯郷Bell)  
島野 美央(高66期、なでしこリーグ伊賀FCノゾ)  
水野 落奈(高50期、なでしこリーグINAC神戸レオネッサ)★  
坂田 絵里(大学50期、なでしこリーグASハリマアルビオン)★  
川井 愛里(大学50期、チャレンジリーグNGUラブリッジ名古屋)★

【男子サッカー】

井手口 陽介(高63期、スペイン・クルトゥラル・レオネサ)  
柿谷 曜一朗(大手前中56期、セレッソ大阪)  
初瀬 亮(高64期、ガンバ大阪)  
市丸 瑞希(高64期、ガンバ大阪)

高木 彰人(高64期、ガンバ大阪)  
芝本 蓮(高66期、ガンバ大阪)  
白井 陽斗(高66期、ガンバ大阪)  
奥野 耕平(高67期、ガンバ大阪)

※日本代表として活躍中の、堂安選手(オランダ・フローニンゲン)は高校2年まで追手門学院高校に在籍していました。★新アスリート 敬称略 [2019年3月学院調べ]

パラスポーツの普及などで活躍中の田口亜希氏(小94期/大手前中・高37期)が「東京2020聖火リレー公式アンバサダー」に就任されました。



04

追手門学院教育改革宣言

昨年11月の130周年記念式典で発表した新教育コンセプトWILを実質化させ、教育改革を加速させるべく、以下のとおり「追手門学院教育改革宣言」を行いました。

1.WIL (Work-Is-Learning) の実現

学生・生徒・児童・園児(以下、「学院生」とする)が自ら学んで行動し、行動して学ぶことを目標とし、それを実現する。

2.成長の可視化

ポートフォリオによって、学院生の成長を可視化し、対話を通してキャリアの成長を支援する。

3.ICT活用、未来社会対応

ICT活用教育によってAI時代に備え、主体的な学びによって社会の変化に対応する。

4.教育の質保

社会に誇ることのできる学院生になるように、教育力を高め、教育の質保証に務める。

追悼 堺屋太一氏(小学校59期)

作家・元経済企画庁長官で小学校(当時は大阪偕行社学院)に約3年在籍した、堺屋太一氏が、2月8日に逝去されました。83歳でした。

生前、学院の周年事業に協力いただき、講演会や寄稿、ビデオメッセージなど折に触れて学院とのご縁を大切にされていました。

学院ではホームページに堺屋氏との関わりをまとめて紹介しているほか、本年3月には大学の將軍山会館で過去の講演会のビデオを放映したり、寄稿のコピーを展示したりするコーナーを設け、生前の業績を偲びました。





**川越** 学生生活のイメージもわくし、勉強のモチベーション向上につながるかもしれません。

**立石** 大学側のメリットも考えられますよ。大学生になると学園祭への参加意識に温度差が出る。でも高校生は全員が一体になって参加するでしょう。大学生も高校生に触発される形で、意識を高められる機会にできればいいのではないのでしょうか。



## QUESTION

今後、新キャンパスで  
やってみたいことは？

**川越** 今、生徒会役員で新キャンパスでしかできないことをしようと話し合っている最中です。具体的な内容はこれから始めていきますが、以前追高がテレビ番組に取り上げられたことがありました。新キャンパスというトピックがありますから、そのようなメディア戦略も先生と相談しながら考えていきたいと思っています。

**川上** 高校3年生なので、現在受験生という立場です。それでも、こちらへ来てから過剰な緊張感を持つことなく勉強できています。アレンジ可能な教室や先生との距離の近さなど、新キャンパスの開放的な雰囲気が関係しているのだと思います。楽しく勉強して、いい結果を出します。

**高田** 追風役員として、追大の2キャンパスのつながりを強化していくことにも取り組んでいく必要があると思います。上位学年になったらそのための施策を提案できるように日頃から2キャンパスをしっかりと観察していきます。

**立石** フィールドワークで重要なのはその後のプレゼン。そこで他のゼミ生や先生から自分にはない視点をもらうことで成長していくので、議論もプレゼンも活発にできるこの環境を十分に活かしたいと思っています。それと、キャンパスの使い方を見だししていくのは自分たち自身です。皆で、新キャンパスとともに成長していきましょう。

**川上** 入賞とはいきませんでしたが、結果以上に得たものが大きく、本当に貴重な体験でした。本大会は中高生のレベルではありませんでした。学外に飛び出してみたことで、こんなハイレベルな人たちがいること知り、刺激になりました。

**立石** 校外に出ると、価値感をくつがえられる経験ができますよね。

## QUESTION

2019年11月開催の  
合同学園祭への意気込みは？

**高田** 2019年11月に開催される学園祭は、大学と中高合同での実施が決まったそうです。もちろん私のいる安威キャンパスの学生も一緒に。テーマは「万博」ということです。大学ではゼミやクラブ単位で模擬店を出すので、そこで大学生が一生懸命に働く姿をお見せしたいと思っています。



**立石** フィールドワークの話所高校に発信して、皆さんの反応を聞きたいですね。

**川上** 合同開催話を聞いたときは驚きましたし、今からワクワクしています。バザーや模擬店も私たちはまだ高校生レベル。大学生のノウハウを参考にすれば追高のレベルアップにつながります。高校だけの学園祭にはない発見がきっとあるはずです。

よ。こちらも挨拶を返すし、気持ちよく朝を迎えられています。



**立石** そういう意識は大事だと思います。フィールドワークに出て実感しているのは、まちづくりの根本は人とのつながりをどう築くかということ。商店街のような小さな経済圏はものの消費だけではなく、人とのつながりで成立していますので。

**高田** 私はビジネス心理のゼミに参加しているのですが、今後フィールドワークが始まっていきます。1,000人もの人たちに調査を行う予定です。

**川越** 大学生では専門的なことができより一層楽しそうですね。

**高田** 追大には海外に出るチャンスも多くありますよ。私は海外インターンシップに参加したいと思っています。2年のうちに行くつもりです。

**立石** 大学側がそういう情報をどんどん学生に発信してくれるんです。きっかけがすごくある大学だと思います。

**川上** 高校にも同じ状況があります。今年の1月、CMA (Change Maker Awards) という全国英語プレゼン大会に出場しました。教室に告知があり、先生からも声を掛けていただいたのが参加のきっかけです。自分たちがChangeしたいことを英語でプレゼンする大会で、全国120校がエントリーしたなか、私たちのチームは20校だけが進める本大会に出場できました。

**立石** それはすごい。結果は？

# 新キャンパスがつくる 私たちの未来

OTEMON GAKUIN  
SENIOR HIGH SCHOOL STUDENTS &  
UNIVERSITY STUDENTS

TALK  
SESSION

「茨木総持寺キャンパス」の学校生活が、いよいよスタートしました。この未来型のキャンパスで、どんな状況が生まれているのでしょうか。同じ敷地で学ぶ追大生と追高生が語り合ってくれました。

## QUESTION

新キャンパスに来て  
どんなことを感じていますか？

**立石** 新キャンパスで個人的に気に入っているのは、ディスカバリーブロードです。廊下に書棚とカウンターが設置されていて、気になった本をその場で読めます。読みたい本を探すというよりは、廊下を歩いているときに目についた本が、新たな興味を引き出してくれるという感じです。

**高田** 私は経営学部なので普段は安威キャンパスにいます。今日初めて来て、おしゃれな空間というのが第一印象です。学校に来たいと思わせる雰囲気がありますね。

**川越** 勉強の仕方も変わりましたよ。高校の校舎は、教室の仕切りが可動式なので、2クラス合同で授業ができます。2教室を自由に行き来できて、隣のクラスの生徒と知識をシェアできるんです。

**川上** 全館Wi-Fi対応というのも魅力です。私のクラスは全員iPadを持っているのですが、前の校舎には特定の教室にしかWi-Fi環境がありませんでした。このキャンパスでは、いつでもどこでもiPadで英単語などをすぐに調べられます。

**川越** 先生との距離もより近くなりました。各階にTeacher Stationがあり、放課後でも各教科の先生に気軽に質問できるようにになりました。また、Teacher Stationにはたくさんの本が並んでいて、先生を待つときには本を読んで過ごせます。

**川上** そうですね。大学でも本に触れる機会が多いようですが、高校もいたるところに図書があり、本にも先生にも接する機会が増えています。

## QUESTION

皆さんが取り組んでいる  
学びや活動を教えてください

**立石** 地域創造学部といえば、フィールドワークです。商店街に出向いて店主の方にインタビューをするなど、実社会を学びの場にしています。

**高田** 私は校友会追風の本部役員として、総務事務チームに参加させていただいています。クラブ・サークルに入っていないので、授業とアルバイトだけの大学生生活にしないために追風に加わりました。

**川越** 僕は生徒会役員を務めています。生徒会として始めたのが朝の挨拶運動です。挨拶を通じて生徒間の壁をなくし、校内を明るくしたいと思っています。

**川上** いい取り組みだと思っています



全国英語プレゼン大会 学校代表

川上 佑萌さん  
追手門学院高等学校 3年

生徒会役員

川越 健太さん  
追手門学院高等学校 3年

校友会 追風 学年代表

立石 颯汰さん  
追手門学院大学  
地域創造学部 地域創造学科 2年

校友会 追風 本部役員

高田 望央さん  
追手門学院大学  
経営学部 経営学科 2年



## 追手門学院創立130周年記念式典

## 式典の成功を教育改革の追い風に!

2018年11月7日、大阪城ホールに1万人が集い追手門学院創立130周年記念式典を挙行了いたしました。各方面より多大な尽力を賜り、この場をお借りして改めて御礼申し上げます。式典の趣旨は、学院の「改革の10年」を経て新しい学院像を宣言するとともに、企業と在学生、学校・塾関係者と教職員との交流の場を設け、募集力の向上と就職支援の強化を図るプロモーションでした。大学応援団による演舞、小学生による和太鼓の演奏、幼小中高大合同チアダンスチームによる演技と合同吹奏



楽団による演奏は、来場者から称賛をいただきました。また、川原俊明理事長による新教育WIL(Work-Is-Learning)と新キャンパスのプレゼンテーションは、アリーナ面すべてを舞台に見立て映像も投写するという斬新な演出で行いました。当日は多くのメディア取材も入り、「新教育の内容がよく分かった」「幼稚園児から大学生まで一体となった演技に学院の勢いを感じた」と高い評価をいただきました。

この式典での成功を追い風に、教育改革へとつなげていきます。(広報課)



## 企業展示

## 卒業生企業・新キャンパス関連企業による展示会を開催!

【卒業生企業】SRSホールディングス／おたふく手袋／関西エアポート／関西エアポートエージェンシー／CKTS／五感ホールディングス／コバヤシ産業／ジュビロ／スーパーホテル／通天閣観光／TOA／堂島麦酒醸造所／ハートス／八光カーラウンジ／ビケンテクノ／フジオフードシステム／ベッセル／ミノル化学工業／むさし／山本光学／行田電線／LIXILピバ

【新キャンパス関連企業】三菱地所設計／竹中工務店／東芝インフラシステムズ／大林組／野村不動産／三井住友銀行／三菱UFJ銀行／りそな銀行

## 追手門ファミリーBBQ

9/8日  
開催山桜会と大学校友会の共催イベント  
ご家族の参加もお待ちしております!

両校友会共同で100人規模の一大イベントを開催します。オール追手門で交流を深め、楽しいBBQにしましょう。定員に達し次第受付終了となりますので、どなた様もお早めにお申し込みください。

【日時】2019年9月8日(日) 13:30(受付13:00~)  
【場所】服部緑地バーベキュー広場(バーベックマルシェ)  
【施設HP】<http://barbecmarche.nomaki.jp>  
【会費】3,000円  
【連絡先】山桜会事務局(06-6940-3481)  
校友会事務局(06-6943-8400)

※詳細は後日各会HPに掲載予定

追手門学院・大学校友会・山桜会の三者により、  
多彩な合同イベントが行われています。

追手門学院・大学校友会・山桜会を横断した交流が各地で盛んに行われるようになっていきます。これからも、同じ追手門ファミリーである三者がつながり合い、絆を深めていけるような様々な交歓の場を設けることでオール追手門の結束を強めていきましょう。

## 第20回 ゴルフコンペ

10/27日  
開催記念すべき20回目のゴルフコンペ  
オール追手門で盛り上げよう!

第20回という節目を迎え、より多くの方にご参加いただけるよう参加費を抑え、豪華景品を多数用意しました。先輩・後輩・お友達・PTAの方・初参加の方、皆さまの力で盛り上がりましょう!

【日時】2019年10月27日(日) 7:00~ 受付開始  
【場所】太平洋クラブ 宝塚コース  
【会費】3,000円(プレー費別途)  
【連絡先】山桜会事務局(06-6940-3481)  
※詳細は後日山桜会HPに掲載予定

## 新キャンパス誕生記念イベント

日時 2019年6月30日[日]  
会場 大学総持寺キャンパス

## 01 シンポジウム「次なる茨木、次なる追手門」

さらなる発展を続ける茨木市に誕生した新キャンパス。地域との共生を実現するために進むべき道を有識者たちが討論します。入場無料、お申し込みも不要ですので、お気軽にお立ち寄りいただけます。

## 02 ビジネス交流会 要事前申し込み

茨木での出会いの場づくりとビジネスチャンスの拡大を目的とした交流会を開催します。数々の大手企業の参加も予定していますので、皆さまお誘い合わせの上、ぜひこの機会にご参加ください。

お申し込み方法など、詳しくは同封のチラシをご確認ください。

LINK OTEMON  
[ つながる追手門 ]

## 第8回 山桜会ハイキング

過去最多の30名が参加  
歩く習慣のない方も歓迎します

4月21日(日)、箕面国定公園にて、大学校友会、追手門学院初等中等室からの参加者も含め、過去最多の30名で第8回山桜会ハイキングを開催しました。心地よい春の陽気の中、箕面大瀬、箕面ダム周辺を散策。一部メンバーは、おサルさんとの貴重な記念撮影に成功しました。

盛り上がりを見せる山桜会ハイキング——歩く習慣のない方も大歓迎です。次回は秋開催を予定しています。興味のある方は、遠慮なく山桜会事務局までご連絡ください。(林 裕悟 | 小97期生)

## ザ・ラストクイーン

満員御礼! 朝鮮王朝最後の皇太子妃の  
人生を描いた創作オペラ

日本の皇族から朝鮮王朝に嫁ぎ、今も「韓国の母」と慕われる朝鮮王朝最後の皇太子妃 李方子妃の波乱の人生を描いたオペラ「ザ・ラストクイーン」が2019年3月10日に開催されました。当日は満員御礼で、校友課(事務局)にもチケットが余っていないか一般の方から問い合わせがくるほどでした。李方子妃のご子息である李玖氏が追手門学院小学校の前身である大阪信行社附属小学校に通っていたこともあり、両校友会会員並びに保護者・学院関係者も多く観覧されました。(広報課)



## 山桜会報

Otemon Gakuin Koyukai Yamazakurakai Report

第103号

2019年6月

追手門学院校友会山桜会 会長 平泉憲一  
〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-20  
追手門学院大阪城スクエア  
(追手門学院大手前中・高等学校 本館6階)  
TEL: 06-6940-3481 FAX: 06-6940-3482  
URL: <https://yamazakurakai.com>  
E-mail: [office@yamazakurakai.com](mailto:office@yamazakurakai.com)  
編集責任: 藤原弘邦

## 2019年 山桜会新年会報告

平成最後の新年会を  
盛大に開催

新年会実行委員長 竹林 真(高[茨木]23期)

平成最後の山桜会新年会が、1月27日(日)ANAクラウン  
プラザホテル大阪で開催されました。今年はいろんな意味で「新  
しい追手門」のスタートの年。新たに運営側・参加者に「これか  
らの山桜会」を担う人たちに加わっていただきたく実行委員会  
で議論を重ね、「青春同窓会応援プラン」なる料金設定が生ま  
れました。対象となられた皆さん、いかがでしたか？

歓談タイムでは、映画「笑顔の向こうに」に出演された女優  
の濱田英里さん(小116期)、元PTA副会長の春やすこさん、  
俳優・歌手の笠松はるさん(高[茨木]48期)らが登場。さらに  
全員に景品を持ち帰りいただけるゲーム「慶事専門弁護士  
99.9」と盛りだくさんのコンテンツが。最後は池内先生の指揮  
で学院歌を大合唱し、楽しい時間はあっという間にお開きとなり  
ました。



▲岡本昭治(大手前中25期)さんによる大阪締め。新年会は大盛況のまま閉会しました。  
◀素晴らしい歌で新年会に花を添えてくれた笠松はるさん。

## 新年会併設開催

## 小72期 中・高15期 70歳同窓会

2019年1月27日(日)開催

林 裕悟(小97期)

高校15期の同窓会は昨年11月に続いての開催。亡父が高校  
15期卒だったご縁で声がけいただき、出席させていただきました。  
わずか2ヶ月後の開催でしたが、今回も多くの方々がお集まりく  
だしました。亡父も存命であれば満面の笑みで出席していたこ  
とでしょう。山桜会会員は、年齢や期の垣根を越えて、強い絆  
でつながっていることを改めて感じました。



## 寄付金

山桜会が追手門学院に1億円を寄付  
教育環境の拡充を支援

山桜会会長 平泉 憲一(高[茨木]25期)

この寄付は、学院創  
立130周年を機に、小学  
校新東館の建設および  
茨木中高が茨木総持寺  
キャンパスへ全面移転を  
行うとともに、全学あげて  
教学改革を進めていることに対する支援です。寄付金は小  
中高の情報通信技術(ICT)教育や、在校生への山桜会  
の認知度を高めるための費用などに役立てていただいてお  
ります。教育の活性化と末永い発展を祈念しています。



追手門学院小学校 OTEMON GAKUIN ELEMENTARY SCHOOL

## 新東館「メディアラボ」完成!!

3月21日(木・祝)、竣工式および  
小学校創立130周年祝賀会を開催

新東館「メディアラボ」が遂に完成しました。追手門学院にふさわし  
い格式高い竣工式が開催された後、待ちに待った見学会へ。地下2  
階には豊臣時代の大坂城石垣が当時のまま保存された「おうてもん  
石垣ギャラリー」が設けられ、地下1階の玄関口は我が山桜会の名  
称にちなんで「山桜エントランス」と名付けられました!

1階にはグラウンドと一体となった屋内運動スペース、2・3階には  
220インチの超巨大ディスプレイを備えたフューチャラボが設置さ  
れ、その2つの階をつなぐ中2階は開放感あふれる図書館になっ  
ています。さらに3階にはイングリッシュゾーン、屋上には自然と科学に  
触れ合える青空園が設けられ、まさに近未来を象徴する英語教育と  
ICT教育の拠点となる最先端の校舎でした。

午後からは場所をリーガロイヤルホテルに移して、追手門学院小  
学校創立130周年・メディアラボ竣工記念・ハワイ マノアスクール交  
流30周年記念祝賀会が400名を超える出席者のもと開催されまし  
た。絶え間なく変化しながら、伝統と礼節を大切に追手門学院小  
学校の教育が、ますます発展していくことを確信した一日でした。





## 追手門の新教育 OTEMON GAKUIN NEW EDUCATION

### 追手門学院 小学校

Otemon Gakuin  
Elementary School



追手門学院小学校  
校長  
井上 恵二

### グローバルリーダーの基礎を養う

追手門学院小学校では、2020年新学習指導要領の全面実施に先んじて、新教育の研究を積んできました。特に、ICT教育・英語教育や授業のあり方としてアクティブラーニングやカリキュラムマネジメントについてです。メディアラボではこうした新教育の研究成果を発揮することになります。

子どもたちは3年生からタブレットPCを個人で持ち、授業の中で活用します。低学年は学校のパソコンで基礎技能を養います。山桜会のお力で、全教室に電子黒板を設置することができました。このことで、メディアラボでの学習と教室での学習に連続性が生まれ、効率よく授業が展開します。今までのような、黒板を使った一斉型授業とは違う教育を始め

ます。そして、子どもたちが将来社会の中核になった時、グローバルリーダーとして活躍できる基礎をきっちり身につけさせたいと考えています。

しかし、追小教育において、最も大切なことは人格形成です。礼儀礼節を第一義とした躰教育は変わるものではありません。また、紙と鉛筆を使った質感のある学びも大切にしていきたいと思います。



## 東京山桜会

### [ 第20回 校外教授 ]

### 東京の歴史と 生活文化を学ぶ

佐伯 文子 (大手前中・高19期)

平成30年11月21日(水)、東京山桜会会員25名が参加。両国の「ちゃんこ巴湯」に集合し、ちゃんこ鍋の昼食会を開催しました。初めての方もおられ、参加者は去年より10名増えました。昼食の後、国技館近くの江戸東京博物館へ。江戸時代から現代に至るまでの東京の歴史や生活文化をガイド付きで見学しました。復元された江戸時代の日本橋の一部を渡り、江戸城を中心に城下町・武家屋敷・庶民の長屋などの模型を見学したほか、武家の駕籠に乗り、火消しのまといを担いで回したりなどの体験をしました。

飲料水を江戸に張り巡らせるため、玉川兄弟が設計した水道管の木管の展示では、当時の技術に感心。鹿鳴館の模型はガラスの床下に設置されていて、照明の変化で昼と夜会の雰囲気を上から見学できるように工夫してありました。また、昔の電気製品、プラスチック製品・魔法瓶・お弁当箱など昭和の生活用品の展示も。懐かしいものがたくさんありました。

お天気も良くてとても充実したひと時を過ごした東京山桜会会員は、スカイツリーが見える両国から家路につくのでした。



### 「校外教授」次回のお知らせ

2019年11月13日(水) 12:00~  
「品川アクアパーク鑑賞」

詳細は別途案内します。

### 総持寺での歴史的な一歩



追手門学院中・高等学校  
校長  
木内 淳詞

4月8日の入学式の日中学に77名、高校に452名の新たな生徒を迎え、学校は今まで以上に活気があり、笑顔あふれる場となっています。素晴らしい校舎とキャンパス環境を与えていただきました関係者の皆さま、そして、ICT環境の整備を中心としてご寄付をいただきました、校友会山桜会の皆さまに厚く御礼申し上げます。エントランスの右側に、「山桜エントランス」の銘板を設置いたしました。ありがとうございました。

変化が速く、大きく、また、その向かう方向が不明確である今後の世界において、豊かに、たくましく、自ら変化を生み出す存在として生きていける力をつけるために、新校舎での新たな取り組みが始まっています。ご寄付をいただきましたICT機器を活用することで、個別の学びを深めることも、

また、アイデアを共有して協働の学びを進めていくことも、課題解決のために力を合わせて時間をかけて取り組み、成果を形あるものに変えていくことも、可能になります。ご来校いただき、その様子をご確認いただけますと幸いです。



### 新生追手門学院大手前元年を迎えて



追手門学院  
大手前中・高等学校  
校長  
濱田 賢治

校友会山桜会の皆さまには、日頃より本校の教育活動の推進にご理解、ご支援を賜り、心より感謝申し上げます。昨年度は創立130周年記念式典でたくさんの山桜会員の方々とお祝いできましたこと、大変光栄に思います。

さて、本校では“新生”追手門大手前元年としてGlobal Science(グローバルサイエンス)教育の実践を目標に掲げ、生徒たちに大きく揺れ動く国際社会の中で逞しく生き抜く力を育みます。「独立自強・社会有為」の学院理念を体現する人物の育成という本質は変わりませんが、時代の変化の中で「個別型・協働型・プロジェクト型の学び+リフレクション」を取り入れた新たな学びを徹底していきます。

その教育を実践するのにふさわしい新たな場所が山桜エントランス・サ

イエンスストリート(理科教室)・テクノラボ(ロボット棟)であり、生徒の学力伸長、進学力強化へとつなげていきます。

卒業生の皆さまにおかれましては、ぜひこの“新生”追手門学院大手前中・高等学校に足を運んでいただき、後輩の学ぶ姿をご覧ください。よろしく願いいたします。





# 活躍する在校生・卒業生

OTEMON GAKUIN STUDENTS &amp; GRADUATES

全国、世界の舞台を目指して奮闘する在校生たちと、追手門学院の伝統を背負って社会で活躍する卒業生のトピックを紹介しています。

01

大手前中・高 チアダンス部

## 中高ともに全国大会 世界大会へ出場を果たす

大手前中・高 チアダンス部顧問 野村 愛理

チアダンス部PIXIESは今年で創部5年目のクラブです。2018年度は創部初めて、中高生ともに全国大会・世界大会に出場しました。全国大会では、中学生はPOM部門で優勝・審査員特別賞、ソングリーダー部門では第3位を受賞しました。世界大会では、中学生が部門別第2位、参加国別スコアランキング第3位を受賞し、高校生は部門別第3位、参加国別スコアランキング第2位を受賞しました。

今年度も全国大会・世界大会出場を目標に練習に励みます。



03

大手前高 スキー部

## 「皆の思い」と「感謝」を胸に ～IH・国体出場選手の言葉～

スキー部顧問 菅家 靖史

新コーチを迎え、1月のインターハイ予選では男子アルペン競技2種目で優勝し、創設初の二冠を達成。また、今年度はインターハイに7名、国体に4名の選手が選出されました。

予選前夜のキャプテンの言葉を紹介します。「このゼッケンには皆の思いが詰まっている。だからこそ感謝の気持ちを持ち、明日の試合に臨まなければならない」。この言葉を聞き、仲間の思いを自分の力に変えられる選手に育ってくれたと、胸が熱くなりました。今後も「感謝」の気持ちで過ごしてもらいたいです。



02

高[茨木] 女子ラグビー部

## 全国優勝を目指すも3位に すでに次の目標に邁進中

女子ラグビー部顧問 辻本 つかさ

高校女子ラグビー選手にとって記念すべき第1回大会となった全国大会が、2018年10月27～28日に熊谷ラグビー場で開催されました。チームの目標は優勝。その日の瞬間を大切に、たくさんの応援を力に挑みましたが、結果は3位で大会を終えました。良いパフォーマンスや結果、称賛されることだけが成長に必要な要素ではなく、辛く苦しい経験も必要不可欠です。この結果を経て、すでに次なる目標へ進んでいます。

今後も応援されるチームであるよう、日々精進して参ります。



04

大槻文蔵氏

## 大槻文蔵さんが 文化功労者に選出される

中川 厚子 (中[茨木]4期・高[茨木]24期)

能シテ方の大槻文蔵さん(小66期)が、2018年10月、政府から文化功労者に選ばれました。文化功労者は毎年、文化の日(11月3日)に先立って、文化の向上発展に関してとくに功績顕著な方が選ばれ、文化勲章に次ぐ栄誉とされています。

大槻文蔵さんの長年にわたる不断のご精進に対し尊敬の念をお伝えするとともに、この栄誉を卒業生皆で称え、お祝いを申し上げたいと思います。今後とも、ますますのご活躍をお祈り申し上げます。



# みんなで行こう! 新キャンパス! —2019年度 山桜会総会のご案内—

## 茨木中高の新キャンパス見学会 40歳同窓会を併催いたします!!

総会実行委員長 永木 友雪(小108期/大手前中・高51期)

2019年、茨木市総持寺に追手門学院中・高等学校及び追手門学院大学の新キャンパスが新設されました。これを記念いたしまして、本年度の山桜会103周年総会を、新キャンパスにおいて開催いたします。

定時総会の後は、新キャンパスの見学会を開催いたします。茨木中高の新キャンパスにおいては、可動式の家具やICT機器を用いた教育が実践されております。山桜会の総会と同窓生が一堂に集まる数少ない機会ですので、ぜひこの機会に、新しい追手門学院の教育に触れながら、山桜会の活動を知っていただく場として、また、同窓生・同期生の交流の場として、お気軽にご参加いただければ幸いです。

また、懇親会では恒例となった「40歳同窓会」を開催。ぜひ同期の方にご出席賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

開催日 **2019年6月23日(日)**会場 **追手門学院大学 茨木総持寺キャンパス**  
(大阪府茨木市太田東芝町1-1)

次第 **10:30** 受付(大学棟 1Fメインゲートウェイ)  
**11:00** 総会  
**12:10** 新キャンパス見学会  
**13:40** 懇親会&40歳同窓会(会費無料)  
**15:10** 閉会

※各会場は、当日、受付にてご案内させていただきます。

## 総会併設開催 40歳同窓会

40歳を迎えられる卒業生

・小学校 103期(平成4年3月卒) ・大手前中 46期(平成7年3月卒)  
・茨木中 26期(平成7年3月卒) ・大手前・茨木高 46期(平成10年3月卒)

## 総持寺キャンパスまでのアクセス方法

近鉄バスでお越しの場合

|        |      |             |
|--------|------|-------------|
| JR総持寺駅 | 約10分 | 追大総持寺キャンパス前 |
| 阪急茨木市駅 | 約15分 |             |

※JR茨木駅から直通のバスはございません。阪急茨木市駅で乗り換えが必要です。  
※渋滞する場合がございますのでご注意ください。

自家用車の場合

新キャンパス内に駐車場(有料:1時間400円)がございますので、そちらをご利用ください。  
※台数に限りがありますので、予めご了承ください。

徒歩の場合

JR総持寺駅から約10分  
阪急総持寺駅から約19分



## お申し込み方法

会報に同封のはがき、または山桜会ホームページにてご出欠をお知らせください。  
[お申し込みフォーム] <https://yamazakurakai.com/archives/15453.html>



## これから開催する同窓会のご案内

皆さまお誘い合わせの上、ご来会ください

### 高[茨木]43期 同窓会

【開催日】2019年8月10日(土) 15:00~  
【会場】ホテルグランヴィア大阪  
【参加費】10,000円  
【幹事】平井 真央

※会の開催にあたり、案内状発送業務等の代行を(株)同窓会ネットに委託しております。  
【連絡先】06-6360-0120

### 小71期 中・高14期 同窓会

【開催日】2019年9月21日(土) 17:00~  
【会場】KKRホテル大阪  
【参加費】1次会のみ:10,000円/1・2次会:12,000円  
【幹事】川口 正弘(TEL:080-6218-3491)

### 小93期 中[茨木]16期 高[茨木]・大手前中・高36期 50歳同窓会

【開催日】2019年8月25日(日) 14:00~  
【会場】追手門学院 大阪城スクエア 大手前ホール(大手前中・高 本館6階)  
【参加費】無料  
【幹事】同窓会サポート委員会(TEL:06-6940-3481)

### 小79期 い組 同窓会

※詳細は後日はがきにてご案内いたします。

【開催日】2019年12月1日(日) 12:00~  
【会場】1次会:くらくら 梅田茶屋町店/2次会:BIG ECHO 梅田DDハウス店  
【参加費】未定  
【幹事】真原 賢二/上田(伊東) 康恵/中上 順子(TEL:090-8570-1401)





# 追手門学院大学 校友会会報

第89号

2019年 6月

追手門学院大学 校友会 会長 林田 隆行  
[事務局] 〒540-0008 大阪市中央区大手前  
1-3-20 追手門学院大阪城スクエア  
(追手門学院大手前中・高等学校 本館6階)  
TEL: 06-6943-8400 FAX: 06-6943-8401  
URL: https://otemon.org  
E-mail: koyuka@otemon.ac.jp



大学校友会支援 OTEMON GAKUIN UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION

## アラムナイライブラリー & 校友ラウンジ

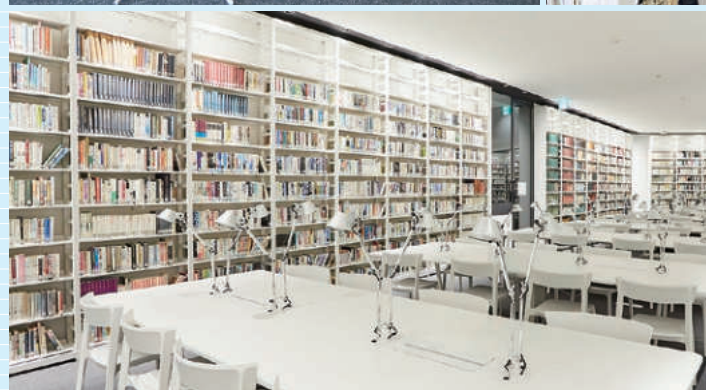
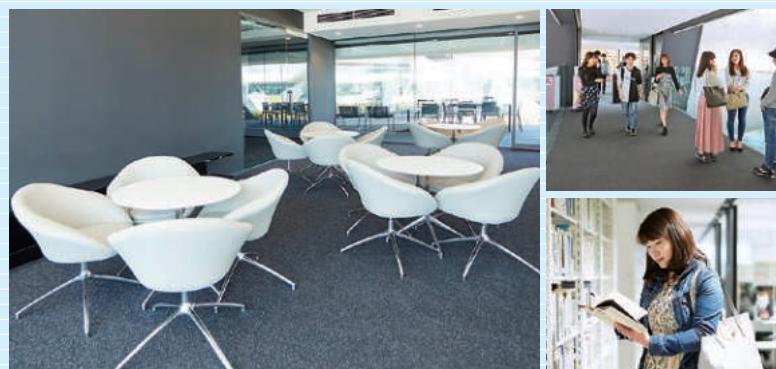
### 校友会との絆を感じる 新キャンパスへお越しください

追手門学院大学校友会 会長  
林田 隆行 (2期生 文社)

いよいよ待望の新キャンパスがオープンしました。校友会からの寄贈で完成した図書館と校友ラウンジをご紹介します。

図書館は、5階建て本館の3階・4階部分の中央に5階からぶら下がった形で建設されました。壁面一体に本が並べられ、4階部分は先生方の研究空間と静かな読書スペース。3階部分は中央にフロアを持った三方が階段構造の部屋となり、プレゼンや、ディスカッションができるように設計されています。

校友ラウンジは5階西南部に設けられました。芝生広場からの光が入る明るい空間です。校友会員のみなさんが、新キャンパスへ来られた際に寛いでいただける場所になっています。ぜひ総持寺キャンパスへお越しください。



### 入学式 & 卒業式 [追手門学院大学]



2019年度  
入学式  
第54期 学部  
第47期 大学院



3月18日(月)に卒業式が開催され、1,412名が卒業。  
4月7日(日)の入学式では学部・大学院合わせて  
1,905名が新たに入学しました。

### 校友会後援 学生県人会「Welcome to 追大」

現役学生が新入生を温かく迎え入れる  
企画として開催され、大学校友会が支援しています!

地域創造学部 地域創造学科 4年 浅野 琳太郎

今年で2回目の開催となった「Welcome to 追大」は、これから一人暮らしを始める地方出身の新入生を対象にしたイベントです。県人会メンバーの中でも、一人暮らしを始めた当初、寂しい思いや、大学生活への不安を感じたメンバーが多く、そういった気持ちを解消させることを目標に開催しました。当日は昨年を上回る30名もの新入生や保護者の方に参加していただき、大盛況でした。新入生の中には「Welcome to 追大」がきっかけで友人となり、その後の親睦を深めている学生もいます。今後も地方出身者の学生生活の支援を続け、各地方の校友会活動の活性化につながるようにしていきたいと思っています。





追手門学院大学 | 新キャンパス誕生記念イベント

# ホームカミング・デー @総持寺キャンパス

次なる追手門、次なる校友会 HOMECOMING DAY  
NEW CAMPUS

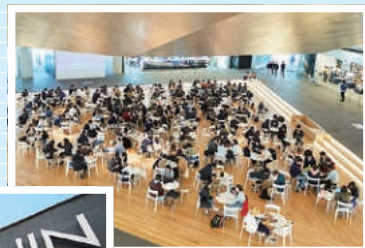
日時 **2019年6月30日[日]**

大学校友会員を対象として  
毎年開催している  
大同窓会「ホームカミング・デー」。  
今年は新キャンパス開設に伴い、  
一般の方もご参加いただける企画も  
用意した一大イベントとして開催！  
皆さまぜひご参加ください。

新キャン  
パスにて  
開催

どなたでも  
参加OK!!

入退場  
自由!!



## > 大学校友会員イベント

01 [10:15 ▶ 11:00]  
**校友大会**

大学校友会結成50周年(2021年)に向けて

来たる2021年、大学校友会は50周年の大きな節目を迎えます。総持寺キャンパスという新しい拠点に集い、これまでの歩みを振り返りながら、50年目のスタートについて語り合う校友大会にしたいと考えています。

02 [12:30 ▶ 13:50]  
**懇親会**

あの日の仲間に会いに行こう!

食事をご用意しておりますので、卒業生と保護者の皆さまぜひご参加ください!

## > 一般公開イベント

01 [11:20 ▶ 12:20]  
校友会結成50周年イベント

対談 **宮本 輝 氏** × **真銅 正宏 副学長**

【テーマ】「青が散る」から「野の春」まで



02 [14:30 ▶ 16:00]  
シンポジウム

「次なる茨木、次なる追手門」

大阪観光局理事長 × 茨木市長 ×  
茨木商工会議所会頭 × 追手門学院理事長・大学長

03 [16:30 ▶ 17:30]

**ビジネス交流会**

茨木での出会いの場づくりと  
ビジネスチャンス拡大を目的とした交流会。

■ 参加予定企業 [50音順]

北おおさか信用金庫／京都銀行  
時事通信社／住友生命／竹中工務店／TOA／フジオフードシステム／野村證券／野村不動産



駐車場はご利用いただけませんので、公共交通機関でお越しください。



お申し込み方法など、詳しくは同封のチラシをご確認ください。

# 大学校友会は、 2021年に 結成50年を 迎えます

大学校友会の歩みは、山桜会大学部会「將軍山会」として1971年5月30日に結成総会を開催したことに始まります。同会にて会則原案が承認されるとともに、役員も選出され正式に発足。初代会長に選ばれた関謙二氏(1期生)のもと活動がスタートしました。その後、今日まで精力的に様々な事業を重ねながら発展を遂げてきた大学校友会は、2021年に結成50年という節目を迎えます。祝賀会は下記の日程で行うことが決まっております。詳細は後日連絡いたしますが、まずはこの日を予定に入れていただくをお願いいたします。

来たる50周年に向かって、事業を行って参ります。行事の詳細はホームページなどで随時ご確認をいただくと同時に、すべて申込み制となりますことをご承知置きください。皆さま方のご参加をお待ちしております。

すでに結成50周年記念事業準備委員会が発足しております。今後、記念事業を展開していきますので、ご注視のほどお願い申し上げます。

## 50周年記念事業

**祝賀会**

開催日 **2021年5月30日[日]**  
会場 **リーガロイヤルホテル**

**記念誌発行**

素晴らしい冊子にするため、学生生活に関する物や写真など、皆さまからの資料のご提供をお待ちしております。ぜひ、下記校友会事務局までご連絡をお願いいたします。

※現在決定している内容は追加・変更の場合もあります。詳細は後日ご案内いたします。

## ご連絡先

**追手門学院大学校友会 事務局**

〒540-0008  
大阪市中央区大手前1-3-20 追手門学院大阪城スクエア  
(追手門学院大手前中・高等学校 本館6階)  
TEL:06-6943-8400 FAX:06-6943-8401  
URL:https://otemon.org  
E-mail:koyuka@otemon.ac.jp





## 東京就活ツアー

40名もの就活生が東京支部へ  
就活生の不安軽減をサポート

東京支部広報 南畑 蛭(48期生 社社)

東京就活ツアーは今回で2度目。東京で働く意欲のある就活生が、40名も集まってくれたことにOGとして嬉しく感じました。

集まってくれた就活生にとって、就職活動に対する漠然とした不安、東京で働くことに対する不安は少なからずあるでしょう。その不安を少しでもなくすことが私にできることだと思い、正直に嘘偽りなく苦労したことや、東京で働いてよかったと感じたことをお話しさせていただきました。私だけでなく、OBOGが話した内容は就活中や就職後、ふとした瞬間に思い出してくれたらいいと思います。

この就活ツアーは東京支部ならではの活動と言えます。これをきっかけに東京支部への参加を募ることができたらと思います。今後も東京支部の軸となる活動として、若手層を中心に続けていきたいと考えています。



## 卒業生のお店紹介

追大卒業生が経営する飲食店を紹介しています。  
味も志もたしかな、優良店ばかりですので、  
ご自身の利用はもちろん、お仲間にもオススメを!

### 京都



#### 「京都」を感じさせる串焼き屋さん

京都・亀岡にて無農薬飼料で育った「京七谷赤地鶏」を中心に新鮮な鶏肉と採れたて野菜を最高級備長炭で炙ります。40年以上継ぎ足された秘伝のタレは炭の香りをふんだんに含んだ独特の風味。100年の歴史を持つ「南禅寺御用達 服部豆腐のおぼろ」「井上漬物」「名物鶏汁そば」などの人気商品は必食です。 [辻 英知(28期生 経営)]

京都 炭火串焼つじや tel.075-365-8160  
京都市下京区塩小路西洞院西入ル北不動堂町570-3

### 奈良



#### 信貴山の景観とともに味わう一杯

サイフォンコーヒーと家庭料理が人気のカフェです。ボリューム満点のモーニングセットはドリンクと(A)ゆで卵・パン・サラダ(B)ハムトースト(C)ハムエッグ・パン・サラダよりお選びいただけます。ランチは和・洋・中の日替わり弁当のほか、ハンバーグ・カレー・パスタなどもご用意しています。 [一二三 佳志(10期生 経経) / 乃倫子(10期生 文英)]

Cafe DON ShOP tel.0745-45-2468  
奈良県生駒郡平群町三里110 ザ・ビッグエクストラ平群店

### 兵庫



#### テイクアウト専門のドーナツ店

添加物を含まない素材を厳選し、一つひとつ手作りの自然派ドーナツを提供しています。人気ナンバーワンの「ネイチャードーナツ」は甘さ控えめな癒しの味。「どうぶつドーナツ」はクマ・パンダ・柴犬など20種類以上もあり、子どもに大人気です。甲子園にお越しの折には、ぜひお立ち寄りください。 [本岡 智子(10期生 文心)]

フロresta 甲子園店  
tel.0798-56-7663 西宮市甲子園八番町5-8

### 大阪



#### 日本初! つけ麺生パスタ専門店!

当初は家族と一緒に喫茶店を始めるつもりでしたが、プレオープン時にお客様から大好評だった生パスタを売りにお店を展開することに。つけ麺やざるうどんのように、パスタとソースを分けて提供する独特のスタイルです。場所は西九条駅から徒歩。近くにお立ち寄りの際はご来店ください。 [川北 健人(42期生 経マ)]

イタリア食堂 マリーケント (MARII-KENT)  
tel.06-7506-2364 大阪府大阪市此花区西九条5-3-43



## 社会で活躍する卒業生

Otemon Gakuin University Graduates

世界初のご当地ハンバーガーアイドル  
「ハンバーガールZ(ゼータ)」に  
所属するくうさん。今、日本各地で  
話題を集めているアイドルの一員です。



通天閣を拠点に活動中  
応援よろしくお願いします!

エンジェルビーフ くう (本名: 小川 久瑠実)さん (50期生 心心)

大学時代はアイドル活動との両立が大変でしたが、徐々に私のことを知る学生が増え、「見たよ!」という声に励まされていました。現在、ハンバーガールZに所属して5年。ほかにも2代目通天閣イメージガールとして活動中です。ハンバーガールZとしては、通天閣を拠点にしたフリーライブのほか、月に1度東京と名古屋で公演しています。多くの卒業生の皆さんに応援いただけたら嬉しいです。最近はYouTubeの活用にも力を入れています。毎日更新の「eことスイッチ」、個人で更新している「くるみチャンネル」を展開していますので、よろしくお願いします。



### 結成10周年記念祝賀会

#### 「中国支部のつどい」ご案内

[日時] 2019年9月14日(土)  
受付時間 = 12:30 開会 = 13:00  
[場所] サン・ビーチOKAYAMA  
[会費] 5,000円

#### 「京都支部のつどい」ご案内

[日時] 2019年9月21日(土)  
受付時間 = 15:00 開会 = 15:30  
[場所] ホテル京阪 京都 グランデ  
[会費] 5,000円 ※記念品を用意しています  
[お申し込み締切] 9月2日(月)

#### 「四国支部のつどい」ご案内

[日時] 2019年10月14日(月・祝)  
受付時間 = 10:30 開会 = 11:00  
[場所] 旧善通寺僧行社  
[会費] 1,500円 ※アルコールは別料金

## 卒業生のお店大募集!

大学校友会では今後も会報誌にて卒業生のお店を紹介していきます。  
完全無料での掲載ですので、ご希望の方はぜひ事務局までご連絡ください。

[校友会事務局] 06-6943-8400

各支部のつどい・同窓会への  
お申し込み方法はこちら

TEL:06-6943-8400  
[https://otemon.org/branch\\_info/](https://otemon.org/branch_info/)

二次元コードで簡単アクセス!



#### 追手門学院大学 卒業アルバムサイト

2018年度(第50期 学部・第45期 大学院)卒業生から卒業  
アルバムはデジタル版での配布となりました。以下特設サイトに  
てぜひ閲覧ください。 <https://album.otemon.ac.jp/>



お詫言と訂正 | 会報第88号(2019年3月1日発行)におきまして、5ページの「奨学生の紹介」で、02.木村 真希さん、03.林 優花さんの写真が入れ違っておりまして、ご本人並びに関係の皆さまには大変ご迷惑をおかけしました。深くお詫言申し上げます。